

唐病地第19号
令和3年9月24日

唐津保健福祉事務所長 様

唐津赤十字病院
院長 志田原 哲



地域医療支援病院の業務に関する報告書について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和2年度の業務に関して別添のと
おり報告いたします。

佐賀県知事 殿

住 所 佐賀県唐津市和多田2430
申請者 唐津赤十字病院
氏 名 志田原 哲



唐津赤十字病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和2年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒105-8521 東京都港区芝大門一丁目1番3号
氏名	日本赤十字社 (社長 大塚 義治)

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

唐津赤十字病院

3 所在の場所

〒847-8588 佐賀県唐津市和多田2430	電話 (0955) 72-5111
----------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	4床	床	床	300床	304床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	人工呼吸装置・救急蘇生装置・心電計・心細動除去装置 病床数 4床
化学検査室	生化学検査・血液自動分析装置
細菌検査室	細菌全自動同定感受性検査装置
病理検査室	自動免疫染色装置
病理解剖室	プッシュプル式解剖台（局所排気付）
研究室	各種検査処置シュミレーター
講義室	室数 1室 収容定員 220人
図書室	室数 1室 蔵書数 1800冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	（主な設備）モニター・酸素・AED 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 16.26㎡ [共用室の場合] ○○室と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	89.9%	算定期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	67.4%		
算出根拠	A：紹介患者の数		8,738人
	B：初診患者の数		9,718人
	C：逆紹介患者の数		6,553人

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
	別添1		常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	16床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター	559.96㎡	人工呼吸装置・救急蘇生装置等	可
放射線技術科	367.79㎡	CT・MRI・心血管造影等	可
検査課	185.4㎡	生化学検査・血液自動分析装置等	可
	㎡	(主な設備)	
	㎡	(主な設備)	

4 備考

救急告示病院 第2種感染症指定医療機関 地域救命救急センター

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	1,867人 (1,190人)
上記以外の救急患者の数	6,832人 (794人)
合計	8,699人 (1,984人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

・ 病床の共同利用	医療機関の延べ数 5施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 5施設
・ 医療機器 CTの共同利用	医療機関の延べ数 201施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 201施設
MRIの共同利用	医療機関の延べ数 158施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 158施設
RIの共同利用	医療機関の延べ数 86施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 86施設
リニアックの共同利用	医療機関の延べ数 35施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 35施設
その他の共同利用	医療機関の延べ数 6施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 6施設
合計	医療機関の延べ数 491施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 491施設
共同利用に係る病床の病床利用率	3.78%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

・ 建 物	建物の全部（延面積 20,600.00㎡）
・ 設 備	CT装置2台、MRI装置2台、RI装置1台、リニアック装置1台
・ 機械又は器具	上記に付随する機械及び器具一式（パソコン、電話、FAX等）

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
 イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名：阿志賀 久美子
 職 種：主事

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

共同診療病床利用の手引き

(I) 登録医

登録医になろうとする医師会員は、登録医申請書を唐津東松浦医師会会長経由（会長の推薦）にて病院に提出し承認を受けるが、何科の医師でもよく、また、保険指定医の兼務届けは必要としない。

登録医としての留意事項は以下のとおりである。

1. 病院の駐車場を使用することができる（来院時に無料券の発行）。
2. 患者総合支援センター（1階8番相談窓口）でネームプレートと「唐津赤十字病院開放型病床共同実施票」を受け取る。患者総合支援センターから、患者さんが入院されている病棟に登録医の来院を告げ、病棟へ案内する。
3. 診察は病室において行う。
4. 診療の事実（特に患者の指導等を行った事実）を「唐津赤十字病院開放型病床共同実施票」に診察記録をする。記載が終了した実施票は、病棟師長へ渡しコピーを必ず受け取る。（原本を2部コピーし1部は登録医用。一部は医事課用。原本は電子カルテにスキャンし、診療支援課が保管）記載は原則として日本語を使用する。
5. できるだけ病院担当医と連絡し、連携して診療にあたる。
6. 共同診療病床における登録医の診療時間は、原則として9時より17時までとする。時間外診療を行う場合は、前もって病棟師長に電話で連絡しておくこと。
7. 患者急変の場合時間外は当直師長より当直医、主治医（病床医）、登録医に通報する。従って、登録医は緊急時の連絡先を必ず明示しておくこと。
8. 診療録は原則として公開する。
9. CPC、カンファレンス等の予定表は患者総合支援センターの掲示案内板で行う。
10. 不幸にして患者死亡の際は、主治医と登録医は協議し、解剖を行うように努める。
11. 共同診療病床において、登録医の医療行為によって生じた身体の障害につき損害賠償を求められたときは、日本医師会の医師賠償責任保険の対象になる。
12. 登録医は病院の規則を守るものとする。
13. 診察終了後は、患者総合支援センターもしくは守衛室へネームプレートを返却し、病院駐車場を利用された方は、無料券と引き換えるので駐車券を提示する。

(II) 入院手続き

1. 登録医は電話で唐津赤十字病院の医師に連絡し、空床を確認し、簡単に病状、入院目的を説明しておく。
2. 登録医は速やかに共同診療病床入院紹介状を、患者を通じ、あるいは直接、病院にて提出する。
3. 入院時間は原則として9時～17時とする。
4. 時間外入院の場合
平日17時以後、土曜日・日曜日・祝日・病院の休診日等の緊急入院の場合は、当日は救急の紹介患者として取扱い原則として翌日共同診療患者とする。

(Ⅲ) 退院

1. 退院は、主治医と登録医が協議して決定する。
2. 退院時には診療録の整理を主治医と登録医が共同して行い、入院診療録概要（サマリー）を完成させ、各1部を病院と登録医で保存する。

(Ⅳ) 共同診療病床における業務、その他の事項

1. 共同診療病床における診療科目は、全科とする。
2. 対象患者は登録医が診療に基づいて入院させ、自ら共同診療病床に赴いて診療と指導を行うことができる患者とする。
3. 共同診療病床においては、登録医は主治医と共同して診療及び指導を行う。従って、登録医はできるだけ共同診療病床に赴くことが望ましい。

平成16年 7月

平成29年 8月改定

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別添2				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

【令和2年度】

- ・ 紹介症例報告会
 - 開催延べ数 1回
 - 研修参加者延べ数 32人
 - 内 当病院参加者数 27人 (医師 17人、医師以外 10人)
 - 内 院外参加者数 5人 (医師 5人、医師以外 0人)

- ・ 臨床病理カンファレンス (CPC)
 - 開催延べ数 9回
 - 研修参加者延べ数 134人
 - 内 当病院参加者数 133人 (医師 101人、医師以外 32人)
 - 内 院外参加者数 1人 (医師 1人、医師以外 0人)

- ・ 急変時シュミレーション
 - 開催延べ数 5回
 - 研修参加者延べ数 320人
 - 内 当病院参加者数 314人 (医師 14人、医師以外 300人)
 - 内 院外参加者数 6人 (医師 0人、医師以外 6人)

- ・ 感染対策研修会
 - 開催延べ数 5回
 - 研修参加者延べ数 1,524人
 - 内 当病院参加者数 1,519人 (医師 150人、医師以外 1,369人)
 - 内 院外参加者数 5人 (医師 1人、医師以外 4人)

- ・ 地域がん診療連携拠点病院公開講演会
 - 開催延べ数 1回
 - 研修参加者延べ数 39人
 - 内 当病院参加者数 33人 (医師 10人、医師以外 23人)
 - 内 院外参加者数 6人 (医師 4人、医師以外 2人)

【計】

病院参加者数 2,026人 (医師 292人、 医師以外 1,734人)
 院外参加者数 23人 (医師 11人、医師以外 12人)

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	21回
(2) (1) の合計研修者数	2,049人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

令和2年度 研修会

研修年月日	研修名	テーマ	職種別参加数(院内)				職種別参加数(院外)				合計
			医師	看護師	その他	小計	医師	看護師	その他	小計	
6月15日	CPC	A-636カンファレンス	11	0	4	15	1	0	0	1	16
2020/6/15 ～19	2020年感染対策研修会	スタンダードプリコーション(標準予防策)と感染経路別予防策～医療従事者に必須の感染対策の基礎～	24	231	174	429	0	0	0	0	429
7月10日	2020年度 第1回 急変時対応シュミレーション	「吐血による出血性ショック状態となった患者の対応」	4	80	8	92	0	0	2	2	94
7月27日	CPC	A-637カンファレンス	10	0	5	15	0	0	0	0	15
2020/8/17 ～8/21	2020年感染対策研修会	流行性ウイルス感染症と予防接種を知る～麻疹・風疹・水痘・おたふく風邪(ムンプス)～	30	189	170	389	0	0	0	0	389
8月17日	CPC	A-638カンファレンス	10	0	2	12	0	0	0	0	12
9月28日	CPC	A-639カンファレンス	12	0	5	17	0	0	0	0	17
2020/10/5 ～10/9	2020年感染対策研修会	インフルエンザ感染予防策	36	113	121	270	0	0	0	0	270
10月7日	2020年度 第2回 急変時対応シュミレーション	「化学療法(サイラムザ)初回投与時のアナフィラキシーショックへの対応」	5	61	5	71	0	0	0	0	71
10月9日	第28回 地域がん診療連携 拠点病院公開講演会	演題「がんゲノム医療外来の実際」 岡山大学がん看護専門看護師 蓮岡佳代子 座長第1外科部長 がん医療推進センター長 鮫島隆一郎	10	12	11	33	4	0	2	6	39
10月19日	CPC	A-640カンファレンス	11	0	2	13	0	0	0	0	13
11月16日	2020年感染対策研修会	新型コロナウイルス感染症が変えた医療現場	27	0	33	60	1	2	2	5	65
11月16日	CPC	A-641カンファレンス	13	1	3	17	0	0	0	0	17
12月15日	2020年度 第3回 急変時対応シュミレーション	「外来化学療法室におけるオキサリプラチン投与時のアナフィラキシーショックへの対応」	2	48	10	60	0	0	4	4	64
12月21日	CPC	A-642カンファレンス	11	0	4	15	0	0	0	0	15
2021/1/18 ～3/8	2020年度 第2回 医療安全管理研修会	「診療用放射線の安全利用の研修」	86	299	253	638	0	0	0	0	638
1月26日	第62回紹介症例報告会 (オンラインでの開催)	演題「人間ドッグで偶然発見された 胃Pseudoterranova症の1例」 演者:唐津赤十字病院研修医 齋藤 友貴 演題「頭痛患者へのアセスメント ～救急外来での症例を中心に」 演者:唐津赤十字病院 神経内科医師 近藤 めぐみ	17	6	4	27	5	0	0	5	32
2月1日	2020年度 第4回 急変時対応シュミレーション	「病室でのレントゲン撮影時に心肺停止した時の対応」	2	37	4	43	0	0	0	0	43
2月15日	CPC	A-643 カンファレンス	6	0	3	9	0	0	0	0	9
2021/3/1	2020年度 第5回 急変時対応シュミレーション	「嚥下訓練中患者の窒息時の対応」	1	42	5	48	0	0	0	0	48
3月15日	CPD	A-644 カンファレンス	17	0	3	20	0	0	0	0	20

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 ・無
 イ 研修委員会設置の有無 ・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
宮原 正晴	医 師	内 科	副院長	29年	研修実施責任者
橋本 重正	医 師	循環器科	第2循環器内科部長	32年	
生田 光	医 師	整形外科	整形外科部長	30年	
仙波 英之	医 師	整形外科	リハビリテーション科部長	30年	
北村 貴弘	医 師	整形外科	整形外科副部長	22年	
湯ノ谷 誠二	医 師	外 科	副院長	37年	
小島 勝雄	医 師	外 科	呼吸器科外科部長	29年	
井久保 丹	医 師	外 科	第2外科部長	31年	
鮫島 隆一郎	医 師	外 科	第1外科部長	29年	
田淵 正延	医 師	外 科	乳腺外科顧問	40年	
酒井 正	医 師	外 科	第2外科副部長	30年	
神谷 尚彦	医 師	外 科	第1外科副部長	28年	
茨木 一夫	医 師	内 科	疾病予防センター長	42年	
野田 隆博	医 師	内 科	第1内科部長	33年	
長嶋 昭憲	医 師	腎臓内科	第2内科部長	32年	
森 唯史	医 師	循環器科	第1循環器内科部長	31年	
井手 康史	医 師	内 科	第1内科副部長	19年	
宮原 貢一	医 師	内 科	第1内科副部長	15年	
井上 周	医 師	内 科		10年	
富樫 りか	医 師	内 科	第3内科副部長	24年	
山崎 孝太	医 師	内 科		10年	
田代 克弥	医 師	小児科	小児科部長	32年	
田島 大輔	医 師	小児科	小児科副部長	16年	
西平 智和	医 師	形成外科	形成外科部長	16年	
鈴山 堅志	医 師	脳神経外科	脳神経外科部長	24年	
岡本 浩昌	医 師	脳神経外科	脳神経外科副部長	23年	
明利 浩行	医 師	泌尿器科	泌尿器科部長	29年	

佐藤 勇司	医 師	泌尿器科	泌尿器科副部長	23年	
佐護 直人	医 師	産婦人科	産婦人科部長	30年	
緒方 正虎	医 師	眼科	眼科部長	14年	
眞武 邦茂	医 師	放射線科	放射線科部長	25年	
白武 孝久	医 師	麻酔科	麻酔科部長	25年	
中島 厚士	医 師	救急科	救急科部長	20年	
藤田 亮	医 師	救急科	救急科副部長	18年	
明石 道昭	医 師	病理診断科	病理診断科部長	20年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
講堂	220.47㎡	医療ガス設備・プロジェクター等
会議室 1	19.02㎡	ホワイトボード等
会議室2・3	36.28㎡	ホワイトボード等
会議室4	20.00㎡	モニター等
会議室5	34.07㎡	モニター等

地域医療従事者に対する研修について

唐津赤十字病院地域医療研修に関する規程

(趣旨)

第1条 この規程は、唐津赤十字病院（以下「病院」という。）が地域の医療従事者に対する生涯教育その他の教育、研修（以下「研修等」という。）を適切に行い、その資質の向上を図るために必要な事項を定める。

(対象及び資格)

- 第2条 1 病院が実施する研修等を受けることができる者（以下「研修者」という。）は、北部医療圏において医療にかかわる機関を開設するか又はそこに勤務する医師、歯科医師、薬剤師、看護師及びその他の医療に従事することのできる資格を有する者とする。
- 2 研修者は、その所属する団体、医療にかかわる機関の代表者及び個人の要請により、病院において登録するものとする。
- 3 医師及び歯科医師にあっては、別に定める唐津赤十字病院施設設備等の共同利用登録制度に登録した者とする。

(研修及び研修プログラム)

- 第3条 1 病院における研修等を円滑かつ計画的に行うために、研修目的、研修内容、研修計画等を定めた研修プログラムを作成し、その運営のために地域医療支援研修委員会（以下「委員会」という。）を設置する。
- 2 研修等の内容は、次に定めるとおりとする。
- (1) 医学、医療に関する研修会、講習会
 - (2) 医師、歯科医師、看護師等を対象とする症例検討会
 - (3) 臨床病理カンファレンス(CPC)
 - (4) 病院外で行われる研修会、講習会への講師の派遣
 - (5) 医学・薬学・医療等に関する情報の提供
 - (6) 図書室その他の研修に必要な施設の利用
 - (7) その他医療従事者の資質の向上を図るための研修等

(委員会)

- 第4条 1 委員会は、研修等が適切に行われるよう研修プログラムの管理及び評価を行う。
- 2 委員会は病院の医師、歯科医師、看護師及びその他の医療に携わる者及び病院の職員以外の委員で組織し、委員は病院院長が委嘱する。

- 3 委員会に委員長を置き、委員長は病院の副院長の職にある者が充たり、委員会の議長を務めるものとする。
- 4 委員会は定期的及び必要に応じて開催するものとする。
- 5 委員会の庶務は、患者総合支援センターにおいて処理する。

(研修責任者)

第5条 研修等を総括する者として研修責任者を置き、病院副院長を充てる。

(補則)

第6条 この規程に定めるもののほか、研修等の実施に関し必要な事項は、病院院長が別に定める。

附 則 この規則は、平成19年5月25日から施行する。
この規則は、平成26年10月1日から施行する。
この規則は、平成29年4月1日から施行する。

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 志田原 哲
管理担当者氏名	診療情報管理士 岩本 利恵子

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療支援課 X線フィルムは、フィルムレス以前のものは、倉庫で保管	「唐津赤十字病院診療記録管理規定」に基づき保管管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	患者総合支援センター 医事課	
	救急医療の提供の実績	救命救急管理センター	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	教育研修推進センター	
	閲覧実績	医療社会事業課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	患者総合支援センター 医事課	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	院長 志田原 哲
閲覧担当者氏名	医療社会事業部 入江 富美夫
閲覧の求めに応じる場所	医療社会事業課
<p>閲覧の手続の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 閲覧及びを希望される方は、「診療情報開示申請書」必要時「同意書」と必要書類を準備して頂き総合窓口にお申し出いただくか、医療社会課事業課あて郵送にて受付。 2. 申請受付後、開示方法として <ol style="list-style-type: none"> ① 複写：お渡しまでに3~4週間必要。 ② 閲覧：実施までに1ヶ月ほど必要。主治医、開示担当者同席となります。 <p>* 診療情報の申込、もしくは、診療情報等写しの受け取り時のいずれかは対面となります。 * 診療情報提供に係る費用は、申請者の方のご負担となります。</p>	

前年度の総閲覧件数		90件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	62件
	その他	28件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
<p>コロナウイルス感染症拡大防止のため書面での報告となった。 (1回：令和元年度の報告 2回：令和2年度上半期の報告)</p> <p>報告内容</p> <ol style="list-style-type: none">1. 患者の紹介率、逆紹介率について2. 施設、設備等の共同利用について3. 救急医療の提供について4. 地域医療従事者に対する研修について5. 患者相談について6. 紹介症例報告会について7. がん地域連携パスについて8. 佐賀県診療記録連携システムについて		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・ その他（患者サポートセンター・病棟）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 神谷和子、田代有希 社会福祉士 岩田亜衣、肘井和樹、柿木伸也、 吉武あやの、大野咲良 公認心理師 古館麻美子
患者相談件数	13,877件

患者相談の概要

相談援助調整内容別件数（※1回の相談で複数の調整内容のカウントあり）

	令和2年度
家族関係に関すること	343件
在宅介護・地域生活に関すること	3,514件
療養生活に関すること	2,318件
経済的問題に関すること	267件
就労・職場環境に関すること	37件
就学・教育環境に関すること	8件
虐待・暴力・人権に関わること	17件
受診・受療に関すること	1,194件
転院に関すること	3,920件
他施設利用に関すること	958件
心理・情緒的問題に関すること	44件
他福祉関係法利用に関すること	1,257件
その他	0件
合計	13,877件

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式例第19-2) 地域における医療の確保を図るために特に必要であるものとして都道府県知事が定めた事項

都道府県知事が定めた内容
特になし
実施状況

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 機関名 : 公益財団法人 日本医療機能評価機構 認定番号 : JC2305 バージョン : 3rdG : Ver. 2.0 認定日 : 2019-02-01 有効期限 : 2024-01-31	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ・病院ホームページにて院内情報 (イベント・講演会・お知らせ等) 随時更新を行っている。 ・「赤十字さが」年2回佐賀県支部発行 (病院の活動情報など記載) ・「日赤からつ」年2回発行 (病院の部署紹介や新任職員の紹介、イベント情報など様々な活動を情報発信している。)	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 各病棟に病棟担当のMSWを配置し、転院調整等の退院支援を行っている。 入院時に行う退院スクリーニングの結果をもとに、退院支援専従の看護師長や病棟師長・スタッフらと共に1~2回/週の退院支援カンファレンスを実施し、退院支援計画書を作成している。 入院前より退院後の生活を見据え支援を行う目的でPFMを導入し入院前支援に取り組んでいる。 今後は、入院前支援専従の看護師に加えMSW1名を配置し入院前からの支援の強化に取り組んでいく。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 がん地域連携パス : 胃がん・大腸がん・食道がん・肺がん・乳がん・前立腺がん・肝臓がん ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 病院ホームページにがん地域連携パスについての情報を記載し、随時情報更新を行っている また、地域医療機関へがん地域連携パスへの参加を情報発信している。	

[救命救急センター] に勤務する従事者の名簿

No.	職 種	氏 名	勤 務 の 態 様	勤 務 時 間	備 考
1	医師	志田原 哲	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
2	医師	湯ノ谷 誠二	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
3	医師	宮原 正晴	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
4	医師	茨木 一夫	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
5	医師	野田 隆博	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
6	医師	井手 康史	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
7	医師	宮原 貢一	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
8	医師	中山 賢一郎	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
9	医師	窪津 祥仁	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
10	医師	樋高 秀憲	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
11	医師	成瀬 尚美	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
12	医師	長嶋 昭憲	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
13	医師	富樹 りか	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
14	医師	井上 周	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
15	医師	山崎 孝太	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
16	医師	北村 浩晃	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
17	医師	平川 治樹	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
18	医師	貞島 健人	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
19	医師	近藤 めぐみ	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
20	医師	森 唯史	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
21	医師	中島 啓太郎	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
22	医師	仲村 尚崇	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
23	医師	成田 圭佑	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
24	医師	橋本 重正	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
25	医師	山元 芙美	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
26	医師	田代 克弥	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
27	医師	田島 大輔	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
28	医師	伊東 優哉	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
29	医師	大林 梨津子	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
30	医師	池内 愛子	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
31	医師	森田 駿	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
32	医師	鮫島 隆一郎	常 勤 専 任	38 時間 45 分	

[救命救急センター] に勤務する従事者の名簿

33	医師	神谷 尚彦	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
34	医師	田中 太	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
35	医師	日暮 一貴	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
36	医師	井久保 丹	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
37	医師	酒井 正	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
38	医師	小原井 朋成	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
39	医師	田淵 正延	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
40	医師	小島 勝雄	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
41	医師	森藤 良浩	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
42	医師	生田 光	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
43	医師	仙波 英之	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
44	医師	北村 貴弘	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
45	医師	坂本 和也	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
46	医師	堀田 謙介	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
47	医師	真島 久	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
48	医師	上原 航	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
49	医師	山崎 温詞	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
50	医師	西平 智和	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
51	医師	鈴山 堅志	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
52	医師	岡本 浩昌	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
53	医師	中城 博子	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
54	医師	栗原 雄一	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
55	医師	河村 耕治	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
56	医師	明利 浩行	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
57	医師	佐藤 勇司	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
58	医師	佐護 直人	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
59	医師	池田 正純	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
60	医師	門田 千穂	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
61	医師	緒方 正虎	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
62	医師	上村 貴志	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
63	医師	眞武 邦茂	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
64	医師	高橋 行彦	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
65	医師	福西 かおり	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
66	医師	植山 達也	常 勤 専 任	38 時間 45 分	

[救命救急センター] に勤務する従事者の名簿

67	医師	白武 孝久	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
68	医師	津田 利燮	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
69	医師	嘉手川 繁登	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
70	医師	佐々木 莉奈	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
71	医師	中島 厚士	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
72	医師	藤田 亮	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
73	医師	岩永 幸子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
74	医師	明石 道昭	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
75	医師	新井 伸作	常 勤 専 任	38 時間 45 分	
76	看護師	市丸 利恵子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
77	看護師	中島 愛	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
78	看護師	稲堂丸 眞美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
79	看護師	青木 久美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
80	看護師	香田 陽子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
81	看護師	熊本 智加	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
82	看護師	渡邊 伸子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
83	看護師	吉田 友子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
84	看護師	坂本 聡	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
85	看護師	山下 真由美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
86	看護師	堀田 由香子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
87	看護師	加勢田 理絵	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
88	看護師	増本 芳美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
89	看護師	小野 友梨	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
90	看護師	牧山 三奈子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
91	看護師	宮崎 真里杏	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
92	看護師	中城 靖之	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
93	看護師	進藤 靖子	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
94	看護師	鶴田 裕美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
95	看護師	山崎 美弥	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
96	看護師	清水 紀代美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
97	看護師	藤岡 薫	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
98	看護師	濱本 圭介	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
99	看護師	松尾 真奈美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	
100	看護師	八木 歩美	常 勤 専 従	38 時間 45 分	

[救命救急センター] に勤務する従事者の名簿

101	看護師	草場 祐美子	常勤	専従	38時間45分	
102	看護師	難波 誠	常勤	専従	38時間45分	
103	看護師	野上 真紀	常勤	専従	38時間45分	
104	看護師	進藤 聡子	常勤	専従	38時間45分	
105	看護師	吉田 のぞみ	常勤	専従	38時間45分	
106	看護師	橋本 哲平	常勤	専従	38時間45分	
107	看護師	坂本 美幸	常勤	専従	38時間45分	
108	看護師	原 郁美	常勤	専従	38時間45分	
109	看護師	川村 里奈	常勤	専従	38時間45分	
110	看護師	佐伯 美香	常勤	専従	38時間45分	
111	看護師	川添 美穂	常勤	専従	38時間45分	
112	看護師	松本 樹璃	常勤	専従	38時間45分	
113	看護師	小松 由紀	常勤	専従	38時間45分	
114	薬剤師	岩田 和弥	常勤	専任	38時間45分	
115	薬剤師	中村 栄子	常勤	専任	38時間45分	
116	薬剤師	青山 敦子	常勤	専任	38時間45分	
117	薬剤師	木下 智広	常勤	専任	38時間45分	
118	薬剤師	寺田 麻弥	常勤	専任	38時間45分	
119	薬剤師	宮崎 裕士	常勤	専任	38時間45分	
120	薬剤師	坂本 亜佐子	常勤	専任	38時間45分	
121	薬剤師	横田 智也	常勤	専任	38時間45分	
122	薬剤師	光瀬 佳奈子	常勤	専任	38時間45分	
123	薬剤師	田淵 友梨	常勤	専任	38時間45分	
124	薬剤師	岩崎 集平	常勤	専任	38時間45分	
125	薬剤師	岩崎 集平	常勤	専任	38時間45分	
126	薬剤師	鵜池 美希	常勤	専任	38時間45分	
127	薬剤師	多幾 映里沙	常勤	専任	38時間45分	
128	薬剤師	田口 陽平	常勤	専任	38時間45分	
129	薬剤師	長橋 修平	常勤	専任	38時間45分	
130	薬剤師	岸本 静佳	常勤	専任	38時間45分	
131	臨床検査技師	尾形 正也	常勤	専任	38時間45分	
132	臨床検査技師	川内 保彦	常勤	専任	38時間45分	
133	臨床検査技師	成村 和子	常勤	専任	38時間45分	
134	臨床検査技師	宮原 美幸	常勤	専任	38時間45分	

[救命救急センター] に勤務する従事者の名簿

135	臨床検査技師	井手 理恵	常 勤 専 任	38時間45分	
136	臨床検査技師	鬼木 孝弘	常 勤 専 任	38時間45分	
137	臨床検査技師	井上 慎介	常 勤 専 任	38時間45分	
138	臨床検査技師	峯 悠太郎	常 勤 専 任	38時間45分	
139	臨床検査技師	高田 知佳	常 勤 専 任	38時間45分	
140	臨床検査技師	霧田 有紗	常 勤 専 任	38時間45分	
141	臨床検査技師	鶴田 志穂	常 勤 専 任	38時間45分	
142	臨床検査技師	徳田 英理子	常 勤 専 任	38時間45分	
143	臨床検査技師	吉田 萌子	常 勤 専 任	38時間45分	
144	臨床検査技師	赤星 栄基	常 勤 専 任	38時間45分	
145	臨床検査技師	杉原 成美	常 勤 専 任	38時間45分	
146	臨床検査技師	中山 日菜子	常 勤 専 任	38時間45分	
147	診療放射線技師	坂井 征一郎	常 勤 専 任	38時間45分	
148	診療放射線技師	江口 教久	常 勤 専 任	38時間45分	
149	診療放射線技師	牧原 靖司	常 勤 専 任	38時間45分	
150	診療放射線技師	千綿 直也	常 勤 専 任	38時間45分	
151	診療放射線技師	服部 重雄	常 勤 専 任	38時間45分	
152	診療放射線技師	江頭 紀史	常 勤 専 任	38時間45分	
153	診療放射線技師	榎 康児	常 勤 専 任	38時間45分	
154	診療放射線技師	立川 圭彦	常 勤 専 任	38時間45分	
155	診療放射線技師	池田 健人	常 勤 専 任	38時間45分	
156	診療放射線技師	吉海 ひかる	常 勤 専 任	38時間45分	
157	診療放射線技師	東 和輝	常 勤 専 任	38時間45分	
158	診療放射線技師	肱下 真子	常 勤 専 任	38時間45分	
159	診療放射線技師	横山 功一	常 勤 専 任	38時間45分	
160	診療放射線技師	峰松 直美	常 勤 専 任	38時間45分	
161	臨床工学技士	加勢田 達矢	常 勤 専 任	38時間45分	
162	臨床工学技士	小池 昭男	常 勤 専 任	38時間45分	
163	臨床工学技士	藤岡 涼	常 勤 専 任	38時間45分	
164	臨床工学技士	井上 悦宏	常 勤 専 任	38時間45分	
165	臨床工学技士	牧 佑樹	常 勤 専 任	38時間45分	

唐津赤十字病院共同診療病床登録医療機関名簿

別添2

令和2年度

NO	医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	経営上の関係	電話番号	FAX番号	備 考
20	脇山内科	脇山 哲史	唐津市町田1丁目2398番地2	内科、呼吸器科、循環器科、小児科、神経内科	無	72-4780	72-4780	
21	渡辺内科	渡邊 講一	唐津市肥前町大字入野915-7	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リハビリテーション科	無	54-0016	54-0112	
22	日高内科循環器科医院	日高 義雄	唐津市鏡2652-1	内科、循環器科	無	77-6013	77-6014	
23	山田整形外科クリニック	山田 修	唐津市呼子町呼子3753	整形外科、外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無	82-5540	82-5540	
24	川口整形外科医院	川口 宗義	唐津市東町19番地6号	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無	70-1333	70-1713	
25	副島整形外科病院	副島 茂徳	唐津市和多田天満町1丁目2-1	整形外科、リハビリテーション科	無	75-8335	72-8337	
26	副島整形外科クリニック	副島 康	唐津市和多田天満町1丁目2-1	整形外科、リハビリテーション科	無	75-8335	72-8337	
27	唐津市民病院きたはた	大野 每子	唐津市北波多徳須恵1424-1	内科、小児科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科	無	64-2611	64-3749	
28	ふじい胃腸内科小児科	藤井 億秀	唐津市大石町2414	内科、消化器科、小児科	無	72-2370	72-7531	
29	あおぞら胃腸科	笠原 健太郎	唐津市浜玉町浜崎803	内科、外科、胃腸科、肛門科、麻酔科	無	56-2152	56-2312	
30	小川島診療所	小林 孝巨	唐津市呼子町大字小川島161-1	全科	無	82-8010	82-8010	
31	加唐島診療所	池内 理一郎	唐津市鎮西町大字加唐島407	内科、小児科、外科	無	82-9350	82-9350	
32	神集島診療所	牛草 淳	唐津市神集島2782-3	全科	無	79-1577	79-1587	
33	馬渡島診療所	木塚 雅之	唐津市鎮西町大字馬渡島24	内科、外科	無	82-9014	82-9014	
34	唐津東松浦医師会医療センター	原田 実根	唐津市千代田町2566-11	内科、外科、放射線科	無	75-5181	75-5192	
35	高島診療所	岸川 正彦	唐津市高島675-5	全科	無	74-3360	74-3382	

唐津赤十字病院共同診療病床登録医療機関名簿

別添2

令和2年度

NO	医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	経営上の関係	電話番号	FAX番号	備 考
1	いのうえ内科クリニック	井上 孝利	唐津市町田1丁目8-5	内科、消化器科	無	70-1765	70-1766	
2	井本整形外科・内科クリニック	井本 浩樹	唐津市東城内17-26	整形外科、外科、リハビリテーション科、内科、リウマチ科	無	74-8700	74-8310	
3	岩本内科	岩本 剛人	唐津市海岸通り7182-306	内科、消化器科、循環器科、放射線科	無	72-2877	74-5199	
4	大庭医院	大庭 忠弘	唐津市呼子町大字呼子3590-5	内科、循環器科、皮膚科	無	82-3811	82-3811	
5	黒木医院	黒木 俊高	唐津市巖木町大字牧瀬39-4	内科、外科、皮膚科、泌尿器科	無	63-2331	63-2338	
6	田淵医院	田淵 吉延	東松浦郡玄海町大字諸浦6-1	内科、外科、胃腸科、循環器科	無	52-2311	52-2373	
7	野口内科	野口 晶教	唐津市大名小路2-44	内科	無	72-2314	73-5206	
8	服巻医院	服巻 信也	唐津市船宮町2588-3	外科、胃腸科、整形外科、眼科、リハビリテーション科、リウマチ科	無	72-2360	72-2359	
9	平川病院	平川 英典	唐津市山本644-5	外科、内科、胃腸科、脳神経外科、麻酔科	無	78-0026	78-2200	
10	平川俊彦脳神経外科	平川 俊彦	唐津市鏡4643-1	脳神経外科、神経内科、リハビリテーション科	無	77-4100	77-4306	
11	冬野医院	冬野 玄太郎	唐津市西城内5-12	内科、呼吸器科	無	72-2905	73-2692	
12	保利クリニック	保利 喜英	唐津市南城内3-34	整形外科、外科、リハビリテーション科、内科	無	72-4511	72-4537	
13	本城医院	本城 史郎	唐津市刀町1537-4	耳鼻咽喉科、気管食道科、内科、麻酔科、アレルギー科	無	72-5420	75-2287	
14	三浦医院	三浦 正徳	唐津市呼子町殿ノ浦吹上123	内科	無	51-1138	51-1395	
15	宮崎外科胃腸科	宮崎 素彦	唐津市新興町68	外科、胃腸科	無	72-8115	75-2235	
16	森永胃腸科医院	森永 龍磁	唐津市東唐津3丁目1-13	内科、胃腸科	無	73-2001	73-2002	
17	山下町クリニック	佐藤 正明	唐津市山下町1141-2	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科	無	72-4478	74-7269	
18	吉富外科胃腸科医院	吉富 宗治	唐津市千代田町2583-5	外科、胃腸科、循環器科	無	72-4328	73-8499	
19	吉田内科クリニック	吉田 昭	唐津市紺屋町1675-2	内科、呼吸器科、循環器科、リハビリテーション科	無	79-5500	79-5501	